

都市再生整備計画

せきしとうぶしがいちちく
関市東部市街地地区

ぎふけん せきし
岐阜県 関市

平成27年1月

様式1 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	関市	地区名	関市東部市街地地区	面積	188 ha
計画期間	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度				

目標

大目標: 快適で安全・安心な暮らしを実現する自然と共生するまちづくり

- ・目標1: 市民が快適で安全に過ごせる地域環境の創出
- ・目標2: 豊かな自然環境を活かした良好な居住空間の形成
- ・目標3: 地域の活力を生み出すコミュニティ拠点の確保

目標設定の根拠

まちづくりの根拠及び現況

本地区は、本市中東部に位置し、地区の約5割を自然的土地利用が占める自然豊かな地区である。地区内にはイシガイ類等の多様な淡水二枚貝が生息しており、種の多様性が高いことから環境省により日本の重要湿地500に選ばれた平賀地区を有している。また、主要幹線道路が東西に横断しているため、自動車交通の利便性は高く、長良川鉄道を有していることから、中心市街地や周辺都市との交通利便性が市内において比較的高い地区である。

昭和40年代からは本地区内の円保、東本郷等における土地区画整理事業の施行により、良好な住宅環境が整備され、人口定着が進んでいる。平成20年以降、本市全域において人口減少が進む一方、本地区は上昇傾向を示しており、市内で最も高い人口増加率となっている。

本市では平成18年度から平成22年度に「関市中心市街地地区」、平成23年度から平成27年度まで「関市中央地区」において都市再生整備計画事業を実施し、中心市街地の活性化を目指している。事業による一定の成果は見られるものも、周辺市街地への波及効果は不十分であるため、「関市」が進む周辺市街地と中心市街地を結ぶ公共交通軸である長良川鉄道及び関市リヤスを介した連携機能を強化することにも、必要な都市機能や生活サービスを享受できる環境整備が必要である。

そのため、平成27年度から検討を進める立地適正化計画において、平成28年度末をめどに、関市中央地区の刃物会館(商業施設)を都市誘導施設、本地区を居住誘導区域とした位置付け、子育て世代をターゲットとした定住促進シティプロモーションや関市広報で地区区画整理地区内の保留地情報PRを行い、市内外から更なる人口定着の促進及び豊かな自然環境を活かしながら誘導生活スタイルを享受できるまちづくりを推進する。

【これまでのまちづくりの取り組み】

- 昭和27年から桜ヶ丘・弥生町で土地区画整理事業が実施されたのを皮切りに、平成11年までの間に、既成市街地の大部分が土地区画整理事業により基盤整備が行われてきた。
- ・近隣では、平賀大平土地区画整理事業が平成8年に完了しており、都市計画決定された区域において、段階的に市街化が進んでいる。
- ・平成18年度から平成22年度まで「関市中心市街地地区」、平成23年度から平成27年度まで「関市中央地区」において社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）による各種事業を展開している。本市の公共交通軸である長良川鉄道の関駅において西口駅前広場やパークアンドライド駐車場、避難所・防災広場が整備され、中心拠点の機能強化が図られた。また、周辺市街地では笠屋土地区画整理事業の施行により、安全・安心な市街地整備が進んでいる。

課題

- ①安全・安心で快適な生活環境の確保による人口定着
- ②多様な生物が生息する環境を活かした、地域の魅力向上
- ③地域住民の交流、活動の場の整備による、拠点機能の確保・充実

将来ビジョン(中長期)

- 都市計画マスタープラン(平成22年～平成32年)
- ・本市の将来都市像は、「人と自然が共生する 活力あふれる交流文化都市」であり、「地域資源の保全と活用による魅力あるまちづくり」、「誰もが快適で安心して暮らせるまちづくり」を目標に掲げている。
 - ・本地区を含む市街地では、計画的な土地利用の規制・誘導のもとで、良好な居住環境整備と自然環境の維持・保全に努めることにより、「自然と調和した人々が快適に暮らせるまちづくり」を目指すこととしている。
 - ・本地区の土地利用の方針は、地区内を東西に走る(都)東山・西田原線及び(主)関金山線の周辺では商業活性化を促進し、道路周辺を除く地区の大部分では良好な居住環境の維持・向上を図ることとしている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内居住人口	人	計画区域内における居住人口	豊かな自然環境を活かした安全で快適な居住空間を形成することで、減少傾向にある人口を増加させる	5,359	H25	5,485	H31
地域交流センターの利用者数	人/年	計画により新設する富岡ふれあいセンターの利用者数	地域住民の交流、活動の場を整備することで、地域活動の拠点となるふれあいセンターの利用者数を増加させる	0	H26	5,940	H31
まちづくり活動団体数	団体	計画区域で活動するまちづくり・環境保全に関わる市民活動団体数	快適で安全・安心な暮らしを実現する自然と共生するまちづくりを進めることで、まちづくり活動団体数を増加させる	2	H26	3	H31

様式2 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1 <市民が快適で安全に過ごせる地域環境の創出> ・安全で快適に生活できる住環境の整備のため、都市基盤整備を行う。		■基幹事業 ・公園:平賀第一公園 ○関連事業 ・道路:(都)東本郷鍔物師屋線 ・土地区画整理事業:平賀第一地区 ・土地区画整理事業:平賀第二地区 ・地域創造支援事業:(平賀第一)土地区画整理事業補助 ・地域創造支援事業:(平賀第二)土地区画整理事業補助
整備方針2 <豊かな自然環境を活かした良好な居住空間の形成> ・地区の魅力となる豊かな自然環境の維持・活用のため、環境保全型の排水路整備を行う。		□提案事業 ・地域創造支援事業:環境保全水路整備(平賀第一土地区画整理事業区域内)
整備方針3 <地域の活力を生み出す駅前及びコミュニティ拠点の整備> ・地域コミュニティ活動の充実及び憩いの場の確保のため、コミュニティ拠点の整備を行う。		■基幹事業 ・公園:平賀第一公園 ・高次都市施設(地域交流センター):富岡ふれあいセンター
その他 ○関市中央地区との連携 本地区に隣接して、平成23年度から平成27年度まで都市再生整備計画(関市中央地区)が実施しており、今後、平成28年度から平成32年度まで第2期計画を実施する予定である。		

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	745.0	交付限度額	298.0	国費率	0.400
---------	-------	-------	-------	-----	-------

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		平賀第一公園	関市	直	1,300㎡	H29	H30	H29	H30	30.0	30.0	30.0	0.0	30.0
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設(地域防災施設)														
高質空間形成施設														
高次都市施設(地域交流センター)		富岡ふれあいセンター	関市	直	1,000㎡	H28	H29	H28	H29	510.0	510.0	510.0	0.0	510.0
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型 沿道等整備型 密集住宅市街地整備型 耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										540.0	540.0	540.0	0.0	540.0

...A

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業	【平賀第一】環境保全水路整備	平賀第一土地区画整理事業区域内	関市	直	L=573.1m	H27	H29	H27	H29	200.0	200.0	200.0	0.0	200.0
事業活用調査	事業効果分析	—	関市	直	—	H31	H31	H31	H31	5.0	5.0	5.0	0.0	5.0
まちづくり活動 推進事業														
合計										205.0	205.0	205.0	0.0	205.0
													合計(A+B)	745.0

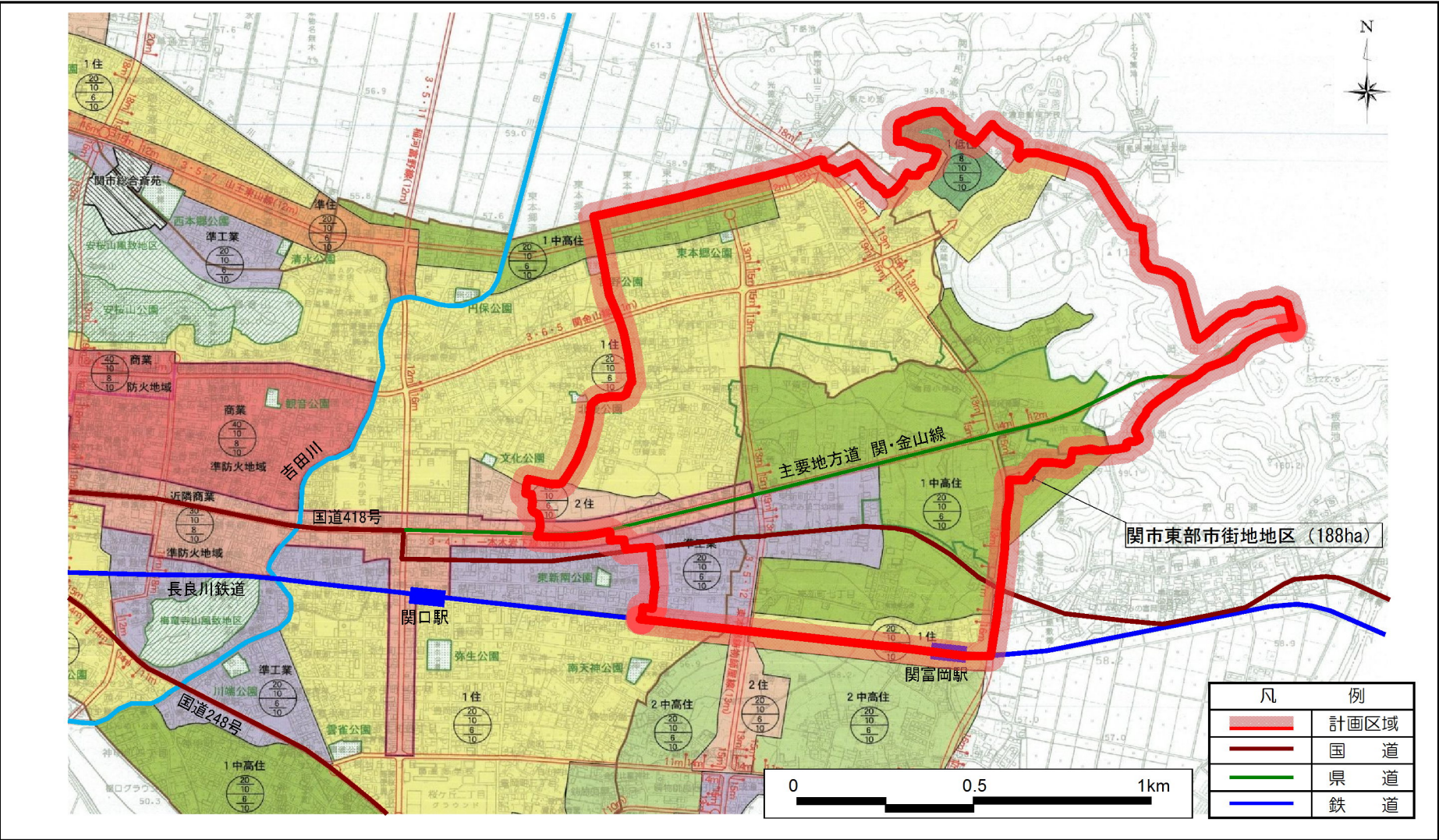
合計(A+B)	745.0
---------	-------

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)			事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度		終了年度
土地地区画整理事業	平賀第一地区	平賀第一土地 画整理組合	国土交通省	11.45ha				○	H24	H31	985.0
土地地区画整理事業	平賀第二地区	(仮)平賀第二土 地区画整理組合	国土交通省	7.02ha				○	H26	H32	626.0
【平賀第一】 土地地区画整理事業補助	平賀第一土地地区画整理事業	関市	国土交通省	-			○		H27	H30	91.5
【平賀第二】 土地地区画整理事業補助	平賀第二土地地区画整理事業	関市	国土交通省	-			○		H27	H31	61.7
道路 合計	(都)東本郷鎮物師屋線	関市	国土交通省	L=490m		○			H25	H30	605.0 2,369.2

都市再生整備計画の区域

関市東部市街地地区(岐阜県関市)	面積	188 ha	区域	東町二丁目、東町三丁目、東町四丁目、東町五丁目、東本郷通三丁目、東本郷通四丁目、東本郷通五丁目、東本郷通六丁目、平賀町三丁目、平賀町四丁目、平賀町五丁目、平賀町六丁目、平賀町七丁目、平賀町八丁目、東新町四丁目、東新町五丁目、東新町六丁目、東新町七丁目、東山、東山一丁目の一部、東山二丁目の一部、東山四丁目、東野町、市平賀、東出町、肥田瀬の一部
------------------	----	--------	----	---



関市東部市街地地区(岐阜県関市) 整備方針概要図

目標	大目標:快適で安全・安心な暮らしを実現する自然と共生するまちづくり	代表的な指標	地区内居住人口 (人)	5,359	(H25年度) →	5,485	(H31年度)
	・目標1:市民が快適で安全に過ごせる地域環境の創出		地域交流センターの利用者数 (人/年)	0	(H26年度) →	5,940	(H31年度)
	・目標2:環境に配慮した良好な居住空間の形成		まちづくり活動団体数 (団体)	2	(H26年度) →	3	(H31年度)
	・目標3:地域の活力を生み出すコミュニティ空間の整備						

